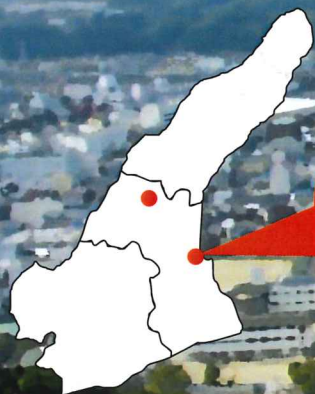


一般社団法人 全国古民家再生協会

近畿地区大会

2018.6.16(SAT) 13:00~19:00



2018
In
洲本

遠い遠い神代の昔…。 まだ世界には形がなかった頃…。

国土創世の為、天より遣わされた伊弉諾尊（いざなぎのみこと）・伊弉冉尊（いざなみのみこと）の二柱の神は、どろどろの世界を凝り固める為、「天の沼矛（あめのぬほこ）」で大海原をかきまわした。

すると、その矛より滴る雫が、自ずと凝り固まって島となったという。「自凝島（おのころじま）」である。

二柱の神はこの島に天下り、そこで夫婦の契りを結び、国生みの儀式を執り行った。

そして二柱は次々と島をお生みになり、やがて誕生したのが「大八州（おおやしま）の国・日本」であるという。（国生み神話より）

この神話を今に伝える「古事記」「日本書紀」によると、そのとき世界で最初に生まれたのが「淡道之穂之狭別島（あわじのほのさわけのしま）」すなわち淡路島であるといえます。

ここには、我が国の始まりの時を刻んだ、国生み神話ゆかりの場所が数多く存在し、訪れる人々を悠久の彼方へと誘います。

「淡路島観光ガイド・あわじナビ」HPより



日本発祥の地、淡路島にて「一般社団法人 古民家再生協会 近畿地区大会 2018」を開催いたします。第4回再築大賞・林野庁長官賞を受賞した「ついどはん」をはじめ、築100年超の古民家を改修し活用した「YORISOI 米田家」等の見学を企画しています。

「YORISOI 米田家」近くでは近隣農家でとれた無農薬野菜の販売や淡路島の特産品マルシェも特別に開催しています。皆様のご参加をこころよりお待ちしております。

主管：一般社団法人全国古民家再生協会 兵庫第一支部「古民家再生協会兵庫」

お問合せ：支部長 坂井 090-1950-0007/事務局 鶴谷 090-1967-7592